



大原草紙



第63号
平成30年4月
春季号

買物難民・通院難民 の予備軍記

編集局 西田誠



マイカーなどという言葉も知らない
かつた遙か昔、安月給で乗用車を持つ
などとは思ってもいなかつた青春時代。それが数年もすると「家付き・力一
付き・ババ抜き」と云う刺激的な流行語。その三点セツトは揃つたが肝心の
伴侶が現れず焦つていた人もいてマイ
ホーム主義、マイカー・ローン時代到来。セコや新車を後期高齢者になるまで一体何台乗換えたことか。これは私の過去のホンの一部分。近年高齢者の起こす交通事故が頻繁だ。先日も新聞の見出しに“運転死亡事故の七十五歳以上「認知機能低下」四十九%”の見出しが飛び込んできた。交通事故事故を起こした七十五歳以上のドライバーの二人に一人が認知機能の低下があると判定され、警察庁は免許証の自主返納を促す対策を進めるそうです。

ご近所の先輩が「免許証を返した、買い物と医者行きが大変」と言つて、いたが「そうやろなア」と思ったのは、まだ青かつたころ。大原だけではない、大阪近郊のニューエタウンの団地にいる元同僚が「過疎になつてバスも走らん団地の坂道を醤油やてんぷら油買つて痛い足腰で」とボヤクことしきりです。

大阪地域社会福祉協議会が京都大原記念病院の協力を得て「お買物事業」を展開中。明日の我が身と関心をもつて同乗体験をしました。

決断の時期までウイニングランで詐欺と事故に合わず起さずボケないこのハーダルは決して低くないが、無事走り抜け、さらに最終コーナーまで健康でいきたいものです。

左京ふれあい ecoフェスタ2018



2月24日（土）午後1時から左京区役所において、「左京ふれあい ecoフェスタ2018」が開催されました。当日は土曜日とあって左京区内から約500名にのぼる来場者があり、盛況なうちに終了しました。

今回の催しの主な内容は、「もつたいないをつなごう」をテーマとして、リユース市、左京区内から集まつた衣料、おもちゃ、陶磁器等、フードドライブ、家庭で食べきれない食品活用等、アートでつなごう、不要になった素材でリサイクルアートに挑戦等の取組について、さまざまな分野…もつたいない・をうまく再利用（リユース）につなげることで幅広い世代の方にごみの発生抑制や減量を考えていただき、楽しみながら実践していただけた内容とされました。

また、当日は「里の駅 大原」から「大原ふれあい朝市」として季節のとれたて野菜や加工品の産直販売コーナーを設置、多くの参加者からの利用がありました。（担当・阪後）

（担当・阪後）

1月20日（土）午前10時から大原公民館においてリユース品、大人服、子供服、未使用的陶磁器の食器、子供のおもちゃ、子供向けの本の回収を実施しました。今回は2月24日（土）左京ふれあい ecoフェスタ2018が左京区役所で開催されることに先立ち大原学区で、大原ごみ減量推進会議（大原里づくり協会）大原社会福祉協議会、大原地域環境美化推進協議会、左京エコまちステーションの協力を得て実施しました。



リユース品の回収実施

編集部 西田誠

二〇年度 新一年生は12名に

小中一貫校として京都大原学院が開設されて新年度は10年を迎えます。慶事の節目の年、新一年生が12名。少ないと驚く人がいて当然ですが、二ヶタの入学生は学区民にとっては久しぶりの朗報です。今年度から学校教育法の改正に伴い、小中一貫教育を進める学校を「義務教育学校」と制度上位置づけられるようになること。「京都大原学院の一貫教育方式に法律や施策が近づいた」少しオーバーかもしれないがそう思えました。「京都大原学院」の名称も通称として使われるそ�です。

以前、京都大原学院に転任して来られた中学校の先生に「小学生に迷惑いませんか」と聞くと、廊下を走る生徒に「コラ一走るな」と言つていたが「歩きましょう」やさしくね……。と返つてきました。先生方にとっては思わず負担も多く出ると思いますが、子供たちの義務教育が9年間、連続性をもつて計画的、系統的に取組まれる優れた制度が大原の地でさらに発展することを期待します。

二年生の給食を体験しました

3月12日、「ふれあい給食」に出かけました。地域から16名、六年生までの各学年に分かれて教室へ、私は駐在所の親子と二年生の教室に。この日の献立は麦

いま京都大原学院では

編集部 西田誠

飯、みそ汁、トリの甘辛煮、野菜の五目和え、牛乳。二年生のみんなが盛り付けから配膳まで手分けしてやってくれます。その間壁に貼つてある詩を読んでいると、全体にユニークで視点が新鮮です。15分程でみんな御馳走さま。食べ残しなしのピカピカ。駐在所の3歳間近の坊や、少し照れた様子だったが行儀よく完食。学校と地域との交流もこんな形であるのか、と聞いてみると年1回、社会福祉協議会の要請に学校が応えて行われているという。廊下で行き交う生徒たちが元気よく挨拶をしてくれたのが大変好印象でした。ご馳走様でした。

■ 1月14日（日）大原史実・伝説調査 草生町へ 14:00～16:00
今回から比較的新規住民の皆さんに参加をご案内し聞いていただきました。11名の参加者。

■ 3月22日（木）大原史実・伝説調査 勝林院町へ 15:00～17:00
発行準備済で次号に掲載予定



皆さんご参加ください!!今後の予定
◎5月27日（日）15:00～17:00
来迎院町公民館
◎7月（未定）大長瀬町公民館

大原発掘調査 草生町



勝林院焼失以後日次代別記（六）

御代々位牌ノロ上書留メ

上田壽一

一、当寺本堂焼失之儀、昨日以書付

申上候後吟味仕候處、本堂并西林

院・山王社・弁天社焼仕候、例年修

正会付燈明等多ク有之、毎夕法事

以後火用心念を入、堅申付候得共取落シ

有之候而出火仕候様奉存候、此外存當り

之儀曾而無御座候、

一、御代々御位牌早速駆付、取出可申旨

奉存候所、最早桁梁落掛リ何分

致方無御座、無是非焼失仕候、不調

法之至迷惑仕候、

今回の失火は修正会燈明の不始末による
らしい。本堂、西林寺、山王社、弁天社
が焼失。その上、本尊、御朱印、さらに代々
の位牌も全て焼失してしまった様である。

私の大原のベスト・ポジション

「大原の一番」貴重な・印象的な・体験
から・思わぬ事から…大原の一番の場所
は人それぞれ。皆さんご応募ください。
第2回 辻 悅子さん（勝林院町）
辻悦子さんのカメラを構える姿を見て
から久しい。志ば久さんから貰つた力
レンダーの幻想的な写真がグーッとせ
まる迫力。その辻さんのベスト・ポジ
ション。

大原の宝の喪失と言える。次回から
は復興の様子を見てみたい。

勝林院研究会をスタートしました

今後次のように研究会を開きます。

開催日時…奇数月の第2土曜日

19:30～21:00（当面3、5、7、9、

11月第2土曜日19:30～開催予定）

場所…京都大原学院

「ふるさとルーム」

内容…勝林院文書から読み解き研究

目的…古くから記録されている「勝

林院文書」を通して話題を提供しな

がら様々な角度から勝林院を研究し
てゆく。

■連絡先…上田壽一

TEL 744-3138
FAX 744-3143

西田誠

TEL 090-4649-0633

■その他…事前に出・欠の連絡は不
要です。自由にご参加ください。

上野町浄楽堂付近から野村町を望む

上野の田んぼの隅に一本のケヤキの木がある。下の国道からも遠くからもよく見える。たつた一本だから目立つし、一本だからいいのである。金比羅山方面に霞がかかるとその木が浮き上がる。日本の自然を詠嘆した『美しき天然』という歌の中に『春は桜のあや衣、秋は紅葉の唐錦、夏は涼しき月の絹、冬は真白き雪の布、見よや人々美しきこの天然の織物を』とある。何気ない風景でもよく見ると素晴らしい。もうすぐこの木も若緑となる。四季の変化を楽しんでみてほしいと思う。



れんさいマンガ
★62★
アズマツネオ



高校1年の時、2週間の海外研修に行きました。研修に応募した理由は、何でもやってみようという気概を持ちたいと思ったからです。海外研修では、ホストファミリーのお世話になつてニュージーランドでの家庭生活を体験し、その地域のスクールで英語の授業を受けました。他にニュージーランドの観光をして、その文化を知りました。初めて海外に行くので、失敗もしました。空港には電子マネーを使うお店がありましたが、それを知らずに現金を出してしまい、断られました。電子マネーに両替する機械を見てやつと本当に理解しました。

ホストファミリーの方々はとても親切で、気さくに話しかけてくださいました。僕は英語が十分に話せず、力不足を痛感しましたが、だからこそ励みになり、助かりました。良い経験ができました、補助金を出してくださる協会に感謝しています。

大原
留学生助成
制度レポート

1月26日(金)・2月23日(金)
野村町辻堂(つんどう)前

10名。記念病院の一般利用者の送迎バスに乗換えたときは小型のバスはほど満席。高野のカナート前で我々は下車。イズミヤ、カナートを中心めいめいは買物など自由行動約2時間。役員さんにお世話になりますが、ショッピングと地域の人と話しある機会は新鮮。家で小汚いジジイと、毎日言い合はするのも減るだろうし・・・「お前にそんなこと言われたくない!!」ですって「ごもつともです」カナートの地下で過ごすひと時は得難いものです。2月は好天だったが3名、少し寂しい。よく検討された方法で役員さんの心遣いは嬉しいが、その一方で「気がつない。少し気ひける」とも正直感じた。とはいえてこれからも利用者が増えて、楽しい語らいの場、待ちどおりの時となることを願っています。私の老後まで続いていて欲しいものです。ハイ。

バスに揺られている間に、私が子供の頃大ヒットした笠置シズコ

大原の明治・大正・昭和・ 平成の写真アルバム

写真を提供して下さい

皆さんのお宅で「眠っている」「ぬ
置に困っている」「捨てるに忍びな
い」などなど、古い写真を、お貸
し戴くか、ご寄付ください。記念
アルバムや、資料として保存いた
します。プライバシー、その他ご
意向を大切に致します。

それアンタのこととチャイマスカ
ワシ記憶も決済文書もおませんね
ワテほんまによ言わんワ
ワテほんまによ言わんワ
アアシンド

テンヤワソヤの大きわぎ
メシを喰わせる サツキくたやろ
鼻をかむやら 口を咬むやら
味噌となにやら
そひがゴツチャこぼりまへて

の「買い物ブギ」を思い出し、当世風の替え歌にしてみた。